

特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

2022 年度事業報告

(2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日)

目次

I	年間の活動まとめ	3
II	事業	4
1.	伝える ～情報発信支援事業～	4
(1)	ラジオ「ゆるると NPO ! オン・タイム・トーク」の放送	4
(2)	季刊ゆるるの発行	5
(3)	河北新報夕刊「志民の輪」執筆、監修	7
2.	育てる ～人材育成支援事業～	10
(1)	NPO で高校生の夏ボラ体験 2022	10
(2)	2022 年度 CSO ラーニング制度	13
3.	応援する ～組織基盤強化支援事業～	14
(1)	みやぎ NPO 事務支援センター	14
(2)	講師等の派遣	15
(3)	令和 4 年度宮城県 NPO 等の絆力を活かした震災復興支援団体交流事業（石巻地域）	16
4.	協働する ～拠点運営支援事業～	19
(1)	宮城県民間非営利活動プラザ（みやぎ NPO プラザ）の管理運営	19
5.	つなぐ ～NPO 等連携事業～	26
(1)	真如苑第 8 回「みやぎの居場所づくり助成」事業の事務局運営	26
(2)	令和 4 年度 NPO 支援施設フォローアップ事業委託業務（宮城県からの委託事業）	26
(3)	みやぎ NPO 情報公開システム運用協議会事務局業務	29
6.	その他の活動	30
(1)	NPO の基盤整備に関する書籍類の紹介及び販売	30
(2)	宮城県 NPO 等の絆力を活かした震災復興支援事業（受益者アンケート業務委託）	30
(3)	宮城県 NPO 等による心の復興支援事業（受益者アンケート業務委託）	31
(4)	外部との連携	31
III	組織運営	34
(1)	総会の開催	34
(2)	理事会の開催	34
(3)	会議	34
(4)	会員	35
(5)	組織の広報及び理解促進	35

(6)	事務局員体制（2023年3月31日現在）	35
(7)	職員研修	35
(8)	ボランティア	37
(9)	寄付.....	37

I 年間の活動まとめ

新型コロナウイルス感染症とつきあいながら活動を展開できるようになった一年であった。杜の伝言板ゆるるとしても、他団体としての連携のもとでさまざまな事業を推進することができた年となった。そこで、年間の活動を振り返り、概要を示したい。

2005年4月より担ってきた「みやぎ NPO プラザ」の指定管理者として第6期目の初年度となった。これまでの5期間での経験を活かし、地域の支援センターとしての相談事業や情報発信事業などの活動を通じて、NPOの基盤強化や県民の市民活動への参加を促進することに貢献できた。引き続き宮城県の支援センターとして、多様なNPOのニーズに対応できる情報発信と基盤強化につながる支援に努めていきたい。

「NPOで高校生の夏ボラ体験」は、杜の伝言板ゆるるのミッションにもとづく主力事業であり、最も長い継続事業である。新型コロナウイルス感染症が蔓延した直後の2020年度事業は、中止することになり、2021年度は規模を縮小して実施し、そして2022年度はコロナ前の規模で実施することにした。いくつかの団体で見送ったり、実施直前にコロナに感染し参加を断念した生徒が若干名いたりしたもののしっかりと実施できた。今回も募集人数を大幅に上回る応募があり、多くの高校生に断りの連絡を入れることになった。かほく「108」クラブの協力を得て、事前学習会を実施し、高校生の参加意欲や実際の活動の報告を体験談集にまとめているため、是非高校生とNPOの活動成果を見ていただきたい。

その他、2022年度も河北新報の「志民の輪」を通じて情報提供を行った。多くのNPOの協力を得て取材を行い、有益な情報を市民の方々に提供することができた。また、真如苑の「みやぎの居場所づくり助成」では、居場所づくりをする多くの団体に助成を行うことができ、宮城県内の活動の促進する役割を果たせた。宮城県委託事業の絆力を活かした震災復興支援事業では、調査や交流会を県内のNPOとの協働によって実現させることができた。理事が中心となり執筆する「季刊ゆるる」は、インターン学生の協力を得て編集し、配布した。

これまでの事業に追加し、2022年の夏から新たに、大久保顧問からの寄付により、コミュニティFM「エフエムたいはく」の30分枠をお借りすることができ、ラジオ番組に進出することになった。「ゆるるとNPO！オン・タイム・トーク」と題し、NPOで活動するみなさんとの対談を中心にすでに多くの話題提供を行うことができた。今後も毎週月曜日19時30分から放送予定のため、是非お聞きいただきたい。

以上のように、数多くの企業、団体、個人の協力を得て事業を行い、市民活動およびNPOの発展に尽力した一年であった。

Ⅱ 事業

1. 伝える ～情報発信支援事業～

(1) ラジオ「ゆるると NPO！オン・タイム・トーク」の放送

2022 年 8 月より、仙台市太白区のコミュニティエフエム「エフエムたいはく」にて、ラジオ番組「ゆるると NPO！オン・タイム・トーク」（毎週月曜 19:30～20:00）の放送を開始した。多数の NPO をゲストに迎え、NPO や市民活動をめぐる様々な話題を発信した。

目的 ▶

ラジオを通して、地域に存在する様々な社会的課題の存在、さらにこれらに取り組む NPO や市民活動の現状・課題を広く紹介する。

活動実績 ▶

放送回一覧 2022 年 8 月 1 日～2023 年 3 月 27 日 計 35 回

放送日	内容・ゲスト
8 月 1 日	ゆるる紹介
8 月 8 日	NPO とは？
8 月 15 日	「みやぎ NPO プラザ」紹介
8 月 22 日	海外の NPO
8 月 29 日	夏ボラ紹介+（ゲスト）夏ボラを体験した高校生①
9 月 5 日	（ゲスト）夏ボラを体験した高校生②
9 月 12 日	（ゲスト）NPO 法人麦の会 飯嶋茂さん①
9 月 19 日	（ゲスト）NPO 法人麦の会 飯嶋茂さん②
9 月 26 日	（ゲスト）NPO 法人アマニ・ヤ・アフリカ 石原輝さん
10 月 3 日	（ゲスト）NPO 法人 ほっぷの森 菊田俊彦さん
10 月 10 日	（ゲスト）一般社団法人パーソナルサポートセンター 立岡学さん①
10 月 17 日	（ゲスト）一般社団法人パーソナルサポートセンター 立岡学さん②
10 月 24 日	（ゲスト）太白区育児サークル応援隊たい子さん 二階堂江里さん
10 月 31 日	（ゲスト）メディアデザイン 伊東利光さん
11 月 7 日	（ゲスト）NPO 法人ミヤギユースセンター 土佐昭一郎さん
11 月 14 日	（ゲスト）NPO 法人イコールネット仙台 宗片恵美子さん
11 月 21 日	NPO、ボランティアの話題
11 月 28 日	（ゲスト）NPO 法人パソコン要約筆記文字の都仙台 福元智美さん
12 月 5 日	（ゲスト）NPO 法人シングルマザーズシスターフッド 佐藤絵理さん
12 月 12 日	（ゲスト）NPO 法人せんだい・みやぎ NPO センター 太田貴さん

12月19日	(ゲスト) 協力世界 松原明さん
12月26日	(ゲスト) NPO 法人仙台夜まわりグループ 青木淳子さん
1月2日	東日本大震災後に設立された団体の調査 民間公益活動を促進するための休眠預金などの話題
1月9日	(ゲスト) 一般社団法人心のふるさと創生会議 田中克人さん
1月16日	(ゲスト) 認定 NPO 法人 Switch 今野純太郎さん
1月23日	(ゲスト) NPO に関連する学会 ISTR-Asia Pacific の紹介・報告
1月30日	(ゲスト) NPO 法人ふうどばんく東北 AGAIN 富樫花奈さん
2月6日	(ゲスト) 公益社団法人日本てんかん協会宮城県支部 荻原せつ子さん
2月13日	(ゲスト) NPO 法人おおさき地域創造研究会 小玉順子さん
2月20日	(ゲスト) NPO 法人広瀬川の清流を守る会 日下均さん
2月27日	(ゲスト) NPO 法人 FOR YOU にこにこの家 小岩孝子さん
3月6日	(ゲスト) 東北アウトドア情報センター (TOI) 八嶋寛さん
3月13日	(ゲスト) 認定 NPO 法人日本 NPO センター 田尻佳史さん
3月20日	「NPO の活動と課題・NPO が感じる地域の課題に関する調査」から考える復興
3月27日	(ゲスト) 一般社団法人気仙沼まちづくり支援センター 塚本さん

事業成果 ▶

放送開始初年度である今年度は、23 団体からゲストを迎え、様々な社会的課題と、これに取り組む NPO・市民活動の現状を発信することができた。子ども支援、子育て支援、ひとり親支援から、障がい者支援、まちづくり、環境保全、国際協力に至るまで、幅広い分野を網羅している。また番組は、ゆるる顧問・理事とゲストとの会話を中心に進行していることから、団体の活動のみならず、ゲストの人となりにも迫ることができ、聴衆者に身近な存在として、NPO・市民活動を紹介することができた。

なお、このラジオ番組の聴衆可能エリアは、仙台市、名取市、岩沼市を中心とした地域であるが、インターネット上の「サイマルラジオ (<https://csra.fm/stationlist/#tohoku>)」やアプリ「Simple Radio」を通じて、世界中からの聴衆も可能となっている。

(2) 季刊ゆるるの発行

市民や NPO の中間に位置する存在として、社会のあり方にとって必要な情報発信をすべく、それぞれの理事の視点から「伝えるべき」、「伝えたいこと」をまとめた「季刊ゆるる」を年に 4 回発行する。

目的 ▶

市民活動の現状や課題、組織運営における考え方やヒント、学術研究にもとづく知見を提供する。

活動実績 ▶

No.8 2022 春号（5 月）、No.9 2022 夏号（8 月）、No.10 2022 冬号（12 月）を発刊した。

仕様 : A4 版フルカラー 8 頁

発行部数 : 毎号 1,000 部

配布先 : 法人正会員、賛助会員、県内公共施設、県内外の NPO 支援センター等

掲載内容 :

	執筆者	記事
No.8 2022 年春号	石田 祐	自己紹介シーズン、“Projection!”
	岡田 彩	NPO の広告に登場する人々の気持ちとは？
	渡邊 桂子	市民活動を考える
	高浦 康有	不正発覚は NPO の寿命を縮めるか？－NPO 不正のサーベイ調査から－
	石田 祐	2003 年度の NPO 法人
	堀川 晴代	みやぎ NPO プラザ 第 6 期指定管理スタート
	真壁 さおり	「花見酒」
No.9 2022 年夏号	石田 祐	自分たちは何者か？を問うこと
	岡田 彩	ゆるるのラジオ番組が始まります！
	堀川 晴代	「NPO」と「あなた」をつなぐ ボランティアチャレンジキャンペーン 2022
	高浦 康有	エフェクチュエーションのアプローチと NPO
	熊谷 智美	ニコニコしていたら… “笑う門には福来る！”
	波多野 卓司	数だけではない
	真壁 さおり	「疑問酒」
No.10 2022 年冬号	岡田 彩	年末年始に考えてみませんか？あなたにとっての「望ましい寄付」
	渡邊 桂子	市民活動を考える
	堀川 晴代	みやぎ NPO プラザ 2022 雑感あれこれ
	高浦 康有	NPO 不正の背景を考える：大雪りばぁねっと事件をケースに
	波多野 卓司	弱さを考える
	真壁 さおり	「悩み酒」

事業成果 ▶

理事のそれぞれの専門にもとづき、「市民と寄付」「非営利組織のガバナンス」「NPO の市民活動性」など、多様な視点から NPO、市民に有益な情報や、社会に対するメッセージを発信することができた。

(3) 河北新報夕刊「志民の輪」執筆、監修

2019年4月1日から仙台市を中心として配達されている河北新報夕刊月曜版に「志民の輪」というコーナー名で連載が始まり、せんだい・みやぎ NPO センターと交互に隔週で担当（祝日除く）している。

コーナーを4つに分け、「NPO の杜」では多様な団体とつながりながら地域課題の解決に取り組んでいる NPO の姿を、「ウォロな世界」は、さまざまな思いを胸に NPO で活躍するボランティアの姿を、また「とびつく」では、地域や社会で話題となっている、または知ってほしい NPO を取り巻く情報などを紹介した。また、「information」ではみやぎ NPO 情報ネット Web サイトで公開されている助成金やイベントなどの情報を掲載した。

目的 ▶

NPO の紹介を通じて市民の NPO に対する関心を高め、市民活動への参加を促す。

活動実績 ▶

掲載一覧：2022年4月11日～2023年3月30日 計23回

2022年度	NPO の杜		ウォロな世界		とびつく	Info.
発刊日	見出し	掲載団体	見出し	掲載団体・個人	見出し	件数
4月11日	悩む女性の生きる力に	NPO 法人ハーティ仙台	整備した竹林で演奏会を	NPO 法人あぶくまの里山を守る会 中畑義巳さん	外国人の就労支援 今こそ	3
4月25日	保全活動 自然体験から	NPO 法人宮城県森林インストラクター協会	説明工夫し学習を手助け	外国人の子どもサポートの会 佐藤朋海さん	心あるロシア人に思いを	3
5月9日	服作り通じ居場所提供	ユニバーサルファッション工房 繕	ハーブの庭を快適空間に	NPO 法人ノワイヨノットハーバルアーツ 鈴木佳代子さん	目標立て「支援者ハイ」に	3
5月23日	創作支援 生きる力育む	NPO 法人ワンダーアート	語りを磨き観光客笑顔に	NPO 法人 NPO みなとしほがま 武田喜徳さん	ごみ拾い アプリで一体感	3
6月6日	友達と集い学び社会へ	認定 NPO 法人アフタースクールぱるけ	樹木手入れし里山を守る	NPO 法人どんぐりの森 須田逸子さん	戦渦の動物支援 日本でも	3
6月20日	震災経験聞き書き 本に	NPO 法人虹色たんぽぽ	防災知識子どもに伝える	Wakka 地域夢つなぐ実行委員会 塚田昭美さん	プラ容器使い捨て 再考を	3
7月4日	片耳難聴 社会の理解を	市民団体きこいろ	教材作り IT 活用手助け	認定 NPO 法人仙台シニアネットクラブ 新国秀雄さん	持続可能なサメ漁を模索	3
7月25日	千年先へと河水つなぐ	NPO 法人広瀬川の清流を守る会	森の自然守り交流の場に	NPO 法人珀杜 鈴木莞爾さん	棋士界のジェンダー平等	3
8月8日	個性引き出し踊り創作	NPO 法人アートワークショップ ずんぶちよ	障害乗り越え交流楽しむ	よりみちの会 橋本康美さん	深まる孤立 NPO が支援	2

8月22日	NPOで高校生の夏ボラ体験2022特集	NPO法人名取ハマボウフウの会	人と触れ合い現状を知る	NPO法人地域生活支援オレンジねっと 鈴木颯人さん	若者に三つの成長を促す	2
9月5日	NPOで高校生の夏ボラ体験2022特集	NPO法人おおさき地域創造研究会 古川学園高校2年 山田知紗希さん 認定NPO法人みやぎ発達障害サポートネット 富谷高校3年 木村莉緒さん 公益社団法人3.11みらいサポート 石巻好文館高校2年 佐藤暖華さん			ボランティア通じ成長を	2
9月26日	登山の経験 防災に活用	東北アウトドア情報センター	後世に資料 残し社会貢 献	"NPO法人宮城歴史 資料保全ネットワ ーク 小田島輝男さん	危機に学ぶ 助け合いの 心	3
10月17日	工賃向上図り 自立支援	NPO法人みや ぎセルフ協働受 注センター	ママが笑顔 になれる場 を	子育て支援団体「こ ひつじる〜む」	ストレスオ フ 銭湯貢 献?	3
10月31日	外国人に寄 り添う教育	NPO法人ICAS 国際都市仙台を 支える市民の会	勇気と行動 力 人生を豊 かに	認定NPO法人杜の 伝言板ゆるる 佐々木 伊津子 さん	フードロス 削減 学食 から	3
11月14日	食を通じ人 と向き合う	NPO法人おり ざの家	感謝される 経験を励み に	NPO法人 mia forza 奥居信幸さん	若者目線で 地域づくり を	3
11月28日	気軽に話せ る場を提供	せんカフェ	音楽を通し て環境活動 も	仙台ゴスペル・フェ スティバル実行委員 会 桜井 絵美さん	男性の生き づらさにも 光	3
12月12日	働く悩み話 して元気に	WorKafe	食を支え貧 困の原因探 る	フードバンク仙台 笠原 沙織さん	選手育成を 地域ぐるみ で	3
12月26日	表現の場を 全ての人に	認定NPO法人 ミュージズの夢	募金続け子 どもに笑顔 を	NPO「百食弁当 堂」 小林 直人さん	移植医療 日頃から考 えて	3
1月23日	自立へ歩む 子ども支援	NPO法人フレ ーム・ラボ	食育通し楽 しく触れ合 う	宮城野親子で料理プ ロジェクト 西條 明日香さん	宝くじ 公 益性アピー ルを	3
2月6日	親の負担を 託児で軽減	NPO法人子育 て支援アシス ト・エフワン	ファン獲得 へ歩く道整 備	NPO法人みちのく トレイルクラブ 菅原 美樹さん	健康増進に アプリを活 用	3
2月20日	生活の自 立、就労を 支援	NPO法人シャ ロームの会	地域の美化 活動 やりが い	ごみゼロ岩沼 桜庭 優さん	防災をあら ためて考え る	3
3月6日	広域避難者 を結び支援	一般社団法人東 北圏地域づくり コンソーシアム	楽しんでま ちの魅力発 信	岩沼歩いて暮らせる まちづくりねっと 最上 暁さん	ふるさと納 税で芸術振 興	3
3月30日	持続可能な 森づくりへ	NPO法人わた りグリーンベル トプロジェクト	スポーツ楽 しみ大会運 営	宮城マスターズ陸上 競技連盟 佐々木 淳哉さん	信頼できる 知識を AI に	3

事業成果 ▶

今年度も、執筆に関わるスタッフが日常的な関心、問題意識、団体とのつながりを活かし、編集会議で活発に意見交換し、紹介したい団体や人物を決定した。

その結果、取材先が多様になり、片耳難聴者や東日本大震災の広域避難者支援の活動など、社会的にあまり認知されていない活動をはじめ、さまざまな社会課題に向き合う NPO の姿を知ってもらう機会になった。

また、コロナ禍での活動も 2 年を超え、制約を乗り越えるためのさまざまな工夫や活動を継続する NPO の強い思いも紹介することができた。

SNS やインターネットの活用など、NPO やボランティアの活動を知ってもらうための情報発信の方法は年々多様化している。志民の輪での取材執筆を通して、活動の根っこにある社会背景や本質的な課題をしっかりとらえ、また時代の変化に合った情報発信支援の在り方を引き続き模索していきたい。

「NPO の杜」は河北新報オンラインニュース

<https://www.kahoku.co.jp/special/spe1179/index.html> で見られる。

2. 育てる ～人材育成支援事業～

(1) NPO で高校生の夏ボラ体験 2022

県内の高校生が夏休み期間に NPO でボランティア体験をする。体験前には「事前学習会」へ必ず参加し、NPO を正しく理解する講座の受講および受け入れ団体との顔合わせを行う。また、参加者は体験終了後にボランティア活動の感想をまとめた体験談を提出し、「体験談集」として参加者、高校及び関係者へ無料で配布する。

目的 ▶

地域の次世代の担い手となる高校生が、地域に寄り添い課題を解決するため日々活動している NPO でボランティア体験をすることで NPO を知り、今地域が抱えている課題に気付く機会とする。また、NPO 側においては、地域の課題を自らの力で解決しようとする様々な人々が活動していることを知らせ、次世代を担う青少年層に自分たちの住むところのことは自ら担っていくこと、活動の意義に気付いてもらう機会を作る。

共催：かほく「108」クラブ

後援：宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、石巻市教育委員会、名取市教育委員会、大崎市教育委員会、大河原町教育委員会

活動実績 ▶

体験期間	2022 年 7 月 23 日（土）～2022 年 8 月 21 日（日）
事前学習会	仙台会場：2022 年 7 月 3 日（土） 石巻会場：2022 年 7 月 10 日（土）
受入団体数	20 団体（仙台市：12 団体、名取市 2 団体、石巻市：5 団体、大崎市：1 団体）
募集人数	100 名
申込総数	118 名（24 校）
体験者数	84 名（22 校）
体験談集の発行	400 部

①事前学習会（仙台会場）

実施日：7 月 3 日（日）10：00～12：30／13：30～16：00

場 所：せんだいメディアテーク 1 階 オープンスクエア

参加者数：68 名、NPO14 団体



②事前学習会（石巻会場）

実施日：7月10日（日）13：30～16：00

場 所：マルホンまきあーとテラス2階 大会議室

参加者数：22名、NPO5団体



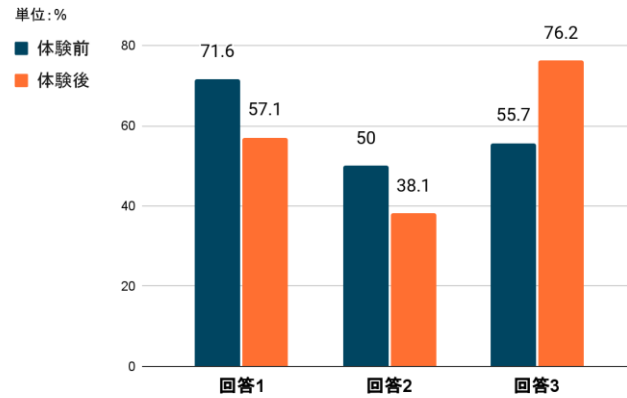
【体験前後比較アンケート】

体験前後に高校生へ向けてアンケートを行い、本事業への参加による気付きや意識の変化を調査した。アンケート結果から「ボランティアへの意識が高まり、理解が深まった」「NPO がより身近な存在となった」「地域の課題について理解が深まり、解決に向けた活動の存在を知ることができた」の3つが主な成果として見て取れた。

回答 1 : 将来・進路を考える機会にしたい／考える機会になった

回答 2 : 社会の役に立ちたい／役に立てた

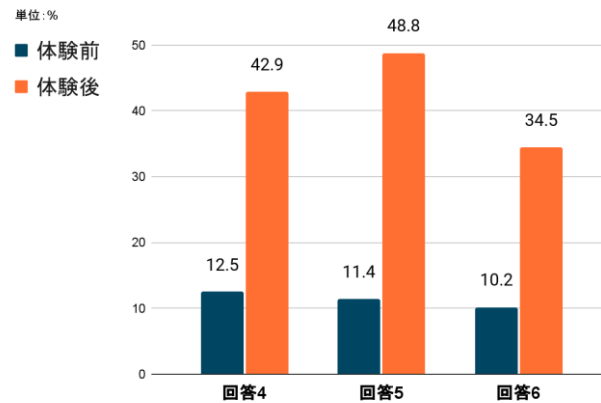
回答 3 : ボランティアへの理解を深めたい／深まった



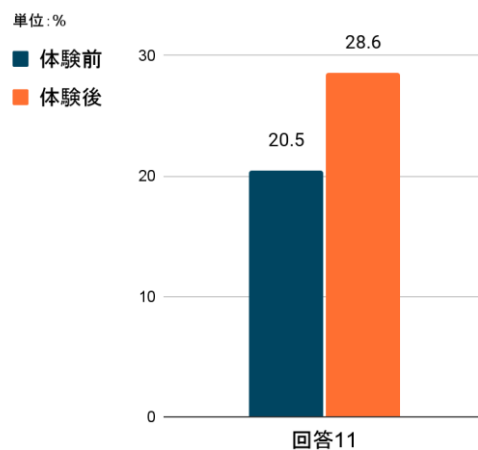
回答 4 : NPO の特徴や意義を理解したい／理解できた

回答 5 : NPO で働く人の話を聞きたい／聞くことができた

回答 6 : NPO が活動する分野の理解を深めたい／深まった



回答 11 : 地域が抱えている課題への理解を深めたい／深まった



○地域の課題について新たな発見をした例（自由記入）

- ・子どもが遊べる場所の少なさ。
- ・障がいがある方に対しての周りの理解が足りない。
- ・支援を欲している高齢者の発見が難しいことが地域の課題だと思いました。
- ・街中の非バリアフリー、駅前の活気のなさ、化女沼の外来種による環境問題。
- ・介護をする人の高齢化。
- ・移住についての支援や補償制度があること自体の認知度が低い。

○具体的な取り組みや解決策を知った例（自由記入）

- ・市でも街を活性化させるための努力をしていること。
- ・子どもを持つ親のサポートは大事だと思った。
- ・募金や支援をするだけがボランティアではないということ。
- ・人と人との繋がりが非常に重要だと気付きました。
- ・NPOの方々の働きで成り立っている場所や活動がたくさんあることが分かった。

事業成果 ▶

今年は、大崎地域で活動するNPOが3年ぶりに受け入れを再開し、昨年度と比べ、より多くの受け入れNPO、高校生が夏ボラに参加するきっかけ作りができた。

実際に体験中の高校生に取材した際には、NPOのスタッフらとのコミュニケーションを通じて、NPO以外のことを教えてもらう様子も見られ、広い意味での「次世代を担う地域の人材育成」が実現できた。コロナ禍でイベントや外部交流の機会が制限されている高校生たちにとって、本事業は体感的にNPOやボランティアを学ぶことのできる稀有な機会の一つとなっていた。

また、受け入れNPOからは、「定期的にボランティアと真剣に向き合うことで、夏ボラ以外でも団体として何を感じてほしいかを考える機会となっている」「ボランティアの受け入れ方について、その人に合わせた対応や説明の仕方が必要だと新たに気づいた」などの声が寄せられた。毎年夏ボラの受け入れを続けることで、宮城県内のNPOの活性化に繋がるプログラムであることも実感できた。

(2) 2022年度CSOラーニング制度

公益財団法人SOMPO環境財団が実施している大学生・大学院向けのインターンプログラムに参加し、インターン生を受け入れ、NPOの取材・記事執筆やSNSで若者に対するNPOの周知活動、および各事業の運営補助の活動を行う。

目的 ▶

大学生にインターン活動を通じて中間支援分野の役割と機能を理解してもらうと同時に、他団体のサポートや情報収集・発信を通じてNPOへの理解を深める機会とする。

活動実績 ▶

2022 年 6 月から 2023 年 1 月にかけて、宮城大学の学生 1 名が計 161.5 時間の活動に従事した。

事業成果 ▶

記事執筆やイベントの運営補助を通じて、県内で活躍する NPO の活動や寄付、ボランティアなどさまざま NPO に関する話題を学んでもらうことができた。また、団体との連絡調整や取材をインターン生主体で行うことができ、修了レポートでは「学生の自分でも社会のために何か行動できると強く感じた。自分の行動で、誰かの活動に協力できるというポジティブな感情が生まれ、今後も継続していきたい」との声をいただいた。インターン生に、今後も社会参加や社会貢献につながるきっかけを提供することができた。

3. 応援する ～組織基盤強化支援事業～

(1) みやぎ NPO 事務支援センター

宮城県内の NPO 法人等からの依頼をもとに、会計サポーターの派遣を中心に個別相談、実務指導、経理事務代行、特別サポートの中から必要な会計支援を行う。また、担い手が不足していることから人材を育成しながら対応する。

目的 ▶

団体の会計基盤強化により外部からの信頼や評価を得ることで、助成金獲得や寄附金増加等が期待できる。団体が継続的かつ健全な運営を行えるよう会計の側面から支援する。

活動実績 ▶

① 事務代行及び特別サポート

記帳代行や領収証・請求書整理のほか、特別サポートとして活動決算書作成や会計ソフトの初期設定を行った。

【2022 年度実績】経理事務代行登録団体数：1 団体

特別サポート（決算書作成）：3 団体

対応サポーター：3 名

② 会計サポーター派遣

会計やお金の管理、仕訳や帳簿の作成に関するアドバイス、会計ソフトの導入支援、活動計算書、注記、貸借対照表等の財務諸表作成のサポート等を行った。

【2022 年度実績】派遣団体数：5 団体

派遣回数：6 回

③ 相談

団体からの問い合わせをもとにオンラインやメールで会計相談を行った。1回の相談だけでなく、長期間相談対応をした団体が多くあった。中には年間を通して伴走支援する形になった。

【2022 年度実績】相談：32 件

(株)エス・ビジネスサポートと連携し、職員研修を下記の通り実施した。

実施日	研修内容	参加人数
6 月 20 日	予算書作成の考え方、活用のポイント	事務局スタッフ 2 名、理事 1 名
1 月 16 日	クレジットカード寄付、日々の会計業務での質問	事務局スタッフ 2 名、理事 1 名

事業成果 ▶

新規の依頼受付時、オンラインによる 1 時間の無料相談を設けるようにしたこともあり、年間を通して電話やメールでの相談依頼が増加した。団体によって NPO 法人会計についての理解度が異なり、NPO 法人会計基準の周知を図る必要性が感じられた。相談や会計サポーター派遣にかかる費用の確保をするための仕組みづくりが課題である。

(2) 講師等の派遣

行政や NPO 等からの依頼により、ボランティアや市民活動、NPO 等に関する講演・研修などの講師を派遣する。

目的 ▶

支援組織や会計サポーターとしての視点から、それぞれの経験や知識に基づいた講演・研修を行い、参加者の課題解決や組織力の向上を図る。

活動実績 ▶

月日	派遣先
5 月 28 日	みやぎ NPO プラザ「会計初級講座」 講師
6 月 30 日	仙台南健康友の会「ボランティアの心構え」 講師
7 月 2 日	名取市市民活動支援センター「市民活動基礎講座」 講師
7 月 6 日	気仙沼市市民活動支援センター「NPO/市民活動団体のための助成金申請のコツ講座」 講師
7 月 18 日	名取市市民活動支援センター 市民活動基礎講座 相談員
7 月 28 日	みやぎ NPO プラザ「仕訳集中講座」 講師
10 月 20 日	加美町町民提案型まちづくり事業研修会 講師
10 月 22 日	みやぎ NPO プラザ「NPO 法人設立講座」 講師
11 月 20 日	加美町町民提案型まちづくり事業 助成金審査会 審査員(オンライン)

12月2日	岩沼市市民活動サポートセンター 会計講座 講師
12月7日	東京都福祉保健財団「広報講座-SNSの活用」 講師
12月24日	名取市市民活動支援センター 市民活動専門相談会 相談員
12月26日	県復興伝承課 みやぎ地域復興支援助成金アドバイザー派遣 相談員
1月11日	東京都福祉保健財団「広報講座-マスコミとの付き合い方」 講師
1月20日	みやぎ NPO プラザ「石巻会計講座」 講師
1月20日	石巻市 NPO 支援オフィス 会計個別相談会 相談会
2月17日	名取市市民活動支援センター「日々の会計と決算書作成のポイントを学ぼう」 講師
2月18日	東松島市「自治会の会計業務について」 講師

事業成果 ▶

専門知識を持つ講師を様々な研修に派遣したことにより、参加団体の会計や組織運営に幅広く活用してもらうことができた。

(3) 令和4年度宮城県 NPO 等の絆力を活かした震災復興支援団体交流事業（石巻地域）

交流会とインタビュー調査を実施し、石巻地域において継続的に活動している NPO がどのような財源で活動しているか、そこにどのような苦労と課題があるか、そして、これからの活動のためにどのような財源を獲得していくか、どのような財源構成としていくかを考える機会を提供する。

目的 ▶

交流会およびインタビュー調査結果から議論と検討を通じて交流を行い、復興・被災者支援を行う NPO 等が必要とする絆力の強化を図る。

活動実績 ▶

石巻地域の復興・被災者支援活動を行う特定非営利活動法人、ボランティア団体、公益法人、社会福祉法人などを対象とし、NPO と企業が顔の見える関係を築き、今後の連携の可能性を模索するきっかけとするため交流会を実施し、参加者同士の意見交換の促進を行った。

また、石巻地域で活動する 15 の NPO にインタビュー調査を行い、これまでの財源獲得に対する課題や取り組み、今後の展望など、事例紹介を通じて、NPO 運営のヒントを紹介する冊子を作成した。

本事業は、NPO 法人にじいろクレヨン、公益社団法人 3.11 メモリアルネットワークと協働で事業を実施した。

① 石巻地域交流会「NPO×企業 地域連携への第一歩」

日 時：2023年2月3日(金) 13:30～16:00

場 所：石巻市かわまち交流センター

講 師：NPO 法人 With 優 代表 白石 祥和 氏

参加者：NPO22 名（16 団体）、企業 8 名（6 社）



基調講演で団体の協働事例を紹介



ワークショップで参加者同士の交流を図る

② インタビュー成果報告書「被災地で活動する NPO の財源とこれから」

活動分野や団体規模が異なる 15 団体（うち 6 団体は絆力補助事業の実施事業者）にインタビューを行った。インタビューを実施した対象団体は、以下の表のとおりである。

	団体名	活動地域
1	認定特定非営利活動法人こども∞感ぱにー	宮城県石巻市
2	認定特定非営利活動法人 Switch	宮城県仙台市、石巻市
3	特定非営利活動法人いしのまき NPO センター	宮城県石巻市
4	特定非営利活動法人移動支援 Rera	宮城県石巻市
5	特定非営利活動法人応援のしっぽ	宮城県石巻市
6	特定非営利活動法人こころの森	宮城県石巻市
7	特定非営利活動法人子どもにやさしいまちづくり	宮城県石巻市
8	特定非営利活動法人サクラハウス	宮城県東松島市
9	特定非営利活動法人ぱんぶきんふれあい会	宮城県石巻市
10	特定非営利活動法人放課後こどもクラブ Bremen	宮城県石巻市
11	特定非営利活動法人やっぺす	宮城県石巻市
12	一般社団法人イシノマキ・ファーム	宮城県石巻市
13	一般財団法人まちと人と	宮城県石巻市
14	いしのまき市民公益活動連絡会議	宮城県石巻市
15	おらほの家プロジェクト	宮城県石巻市

事業成果 ▶

交流会では、NPO と地域企業が顔の見える関係を築くきっかけとなるようテーマ設定およびプログラム設計を行った。石巻地域でこのようなテーマで交流会を実施することは初めてであり、NPO と企業が互いの価値観を知る貴重な機会をつくることができた。

今回、顔の見える関係を築き、企業倫理の視点を直接聞いたことで、NPO にとっては連携へのアプローチを考えるきっかけを提供できたと感じている。また、交流会終了後に参加企業から「NPO のことをさらに勉強したいと思った」という声をいただいた。今後、NPO と企業の相互理解を深め、連携につながる大きな一歩であり、今後、交流会から発展した協働が期待される。

インタビュー調査では、多くの NPO が復興財源からの転換を模索する中、活動や地域性に応じた資金獲得に向けて試行錯誤する団体の現状が見えてきた。長期的な視点で、活動財源の安定化に向けた「人材育成」や「組織基盤強化」、「つながりの創出」などの取り組みを行っていることが分かり、冊子を通じて他団体にも参考になる多様な事例を提供することができた。

4. 協働する ～拠点運営支援事業～

(1) 宮城県民間非営利活動プラザ（みやぎ NPO プラザ）の管理運営

平成 17 年 4 月から指定管理者として運営している、宮城県内の NPO 活動を総合的に推進するための中核機能拠点「みやぎ NPO プラザ」は、令和 4 年 4 月から 5 年間（6 期目）の指定管理者に選定され、引き続き管理運営を担っている。

目的 ▶

宮城県の民間非営利活動を促進するための条例第 9 条の規定に基づいた「宮城県民間非営利活動促進基本計画」を尊重し、宮城の NPO 活動促進中核機能拠点として、機能充実を図る。

活動実績 ▶

令和 4 年度は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大防止に留意しながら運営した。行動規制が徐々に緩和されて以降は対面活動を再開する NPO も増え、施設利用者数も回復傾向にある。

オンライン（Zoom）の活用にも引き続き力を入れた。県域支援の観点からも、場所を選ばず参加できるオンラインは、今後もその利点を生かして積極的に活用していきたい。

NPO の大切な役割のひとつは、ともに課題解決に取り組む多くの関係者（市民）をつくり出すことである。そのため、NPO の信頼性を高めるために団体の情報公開を促進するための支援や、次世代の NPO・市民活動の担い手創出に関する取り組み、組織基盤の強化に結び付く事業を展開した。

① 会議室及び事務用品等の貸し出し

■ 施設利用状況

	施設見学	ヒアリング	交流サロン	電話問合せ	情報収集・提供	案内・問合せ	会議室申込		閲覧・縦覧等	会議室使用	NPO相談	パソコン利用	作業室	チラシ等依頼	事務ブース利用	ショップ利用	レストラン利用	計
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	電話	来館	人数	人数	人数	人数	人数	件数	人数	人数	人数	人数
R4合計	47	3	5,356	1,816	2,373	1,627	363	711	3	9,770	400	1,110	2,432	1,461	1,007	4,516	11,435	44,430
R3合計	25	15	4,937	1,977	1,773	1,473	349	683	4	6,713	591	977	2,019	1,371	648	4,253	9,409	37,217

※NPO相談には専門相談を含む

■ 会議室利用状況

	第1会議室			第2会議室(全面)			第2会議室(分割)			第3会議室			研修室			合計		
	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間
R4合計	223	3,086	868	293	3,277	996	54	251	150	150	1,307	446	297	1,849	950	1,017	9,770	3,410
R3合計	271	2,850	1,080	222	1,711	679	80	269	258	103	408	309	266	1,475	835	942	6,713	3,161

■ コピー機・印刷機

	コピー機				印刷機				
	モノクロ (枚)	カラー (枚)	合計 (枚)	トナー (本)	利用件数 (件)	製版数 (枚)	印刷枚数 (枚)	インク (本)	マスター (本)
R4合計	4,688	323	5,011	1	519	2,494	625,067	40	11
R3合計	6,214	368	6,582	1	455	2,484	575,754	36	11

■ 事務ブース・常設ショップ・レストラン使用団体への支援

事務室や常設ショップ、レストランの利用団体が入居期間中に力をつけていけるよう、施設の使用報告書や利用者懇談会等で活動状況を把握し、課題解決のアドバイスをしたほか、専門相談や講座参加につなげた。

■ 施設見学および運営ヒアリング

11 件 47 名の施設見学に対応し、みやぎ NPO プラザの機能を紹介した。

■ 事務室等使用団体選考審査会

令和 4 年 7 月、11 月、令和 5 年 3 月に貸事務室の使用団体を公募し、選考審査会において決定した。

② インターネット情報サイト（みやぎ NPO 情報ネット）運用業務

コロナ感染防止の行動規制が緩和されたことに伴い、活動を再開する NPO が増えている。そのサポートのため、NPO が主催するイベントやボランティア・有給スタッフの募集情報の収集と発信に力を入れた。みやぎ NPO プラザ主催の講座や無料専門相談会等のページ、短期ショップの出店情報も随時作成更新し、タイムリーな情報発信に努めた。

■ みやぎ NPO 情報ネット更新件数

	訪問者数	ページビュー数	トップページアクセス数	新規データアップ				情報の変更・取り下げ	TOP 変更・更新	企画事業	相談	団体検索登録	宮城県推進班	国・宮城県・市町村	その他更新	合計	管理日数	バックアップ回数
				ゆるる提供	情報ネット	プラザ窓口	助成金											
R4合計	241,712	345,644	20,150	5	1,077	1,010	508	3,041	179	162	16	7	3	3	124	6,135	320	60
R3合計	264,484	385,475	20,989	16	764	673	513	2,761	193	114	20	9	14	4	185	5,266	320	60

■ みやぎ NPO 情報ネットメールマガジン掲載件数（毎月 1 日発行）

※R4 登録者数：R3 年度末時点の総登録者数 949 名 + R4 年登録増加数 11 名＝960 名

	NPO 支援情報 (トビックス)	プラザからのお知らせ	助成金情報	NPO 法人 認証情報	その他	合計
R4合計	23	122	335	15	3	498
R3合計	29	119	313	21	0	482

■ みやぎ NPO プラザブログ～をむすび日記～掲載件数

	新規エントリー数							合計
	情報チーム 日誌	NPOプラザの 近況	全館イベント	助成金情報	NPO法人 認証情報	講座レポート	ボランティア促進 キャンペーン	
R4合計	28	76	1	94	7	13	43	262
R3合計	32	90	17	88	9	16	14	266

■ みやぎ NPO プラザ SNS

みやぎ NPO プラザの日常の様子や実施講座の告知、ブログの更新状況を拡散する手段として活用した。Facebook は年間 404 件、Twitter では 191 件発信した。

③ みやぎ NPO プラザの情報誌編集・発行業務

■ One to One 発行

発行日 : 年 6 回 奇数月の 1 日

発行部数 : 6,000 部

仕様 : A 4 版 8 頁 フルカラー

主な配布先 : 県内各市町村、県地方振興事務所、県内 NPO 支援施設、プラザ運営評議会委員、県内の公共施設、仙台市市民センター、県外の NPO 支援施設・団体等

④ NPO の促進・団体の育成等に関する相談業務

■ 専門相談

会計・税務相談 : 19 件 (年 6 回)

認定 NPO 法人申請相談 : 1 件 (随時)

商品・サービス開発・ブランディング相談 : 3 件 (年 1 回)

NPO のための活動資金の集め方相談 : 3 件 (年 1 回)

法人設立・団体運営相談 : 48 件 (毎週水曜日)

※1 団体 1 時間、認定 NPO 法人申請相談、商品・サービス開発・ブランディング相談、オンライン活用事業相談は 1 回 1,000 円

■ 窓口相談

窓口や電話での相談は 269 件あり、随時スタッフが対応した。相談内容は、運営や会計に関する内容の他、NPO 法人申請に関する相談も依然として多い。専門性が高いものは専門相談につなぐなどし、正確な情報を伝えるように心がけた。

⑤ NPO の促進・団体内の育成等に関する業務

■ NPO 運営のためのマネジメント講座

NPO の運営一般や、コロナ禍での活動に役立つ講座を 6 講座開催した。NPO 法人申請講座では、初めてアーカイブ配信を取り入れて実施した。

講座名	講師	日時	人数
NPO のための動画作成講座	木島真央氏（メイ・ソリューション株式会社代表取締役）	6月23日（木） 13：30～16：30	15
NPO のための“こんなことをやっています”を伝えるコツ講座	松村洋氏（プランナー）	9月2日（金） 14：00～16：00	17
基礎から学ぼう！NPO 法人設立講座 （オンライン・申込者限定アーカイブ配信）	堀川晴代（みやぎ NPO プラザ館長）	10月22日（土） 14：00～16：00	24
NPO が知っておきたい活動資金の集め方	渡邊桂子氏（準認定ファンドレイザー、日本ファンドレイジング協会東北チャプター共同代表、NPO 法人フレーム・ラボ代表理事）	12月9日（金） 14：00～16：00	15
認定 NPO 法人申請講座	渡邊桂子氏（認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる理事、NPO 法人フレーム・ラボ代表理事）	1月27日（金） 14：00～16：00	9
ボランティアコーディネートのコツ	堀川晴代（みやぎ NPO プラザ館長）	2月16日（木） 14：00～16：00	15

参加者合計 95
平均 15.8

■ NPO の会計・税務・決算等の講座

NPO の会計・税務に関する講座を 6 講座開催したほか、令和 5 年 10 月からインボイス制度が始まることなどから、NPO のためのインボイス制度&改正電子帳簿保存法オンライン説明会を実施した。

講座名	講師名	日時	人数
NPO 法人のための会計監査&財務諸表のよみ方講座	伊藤由紀氏（公認会計士・税理士）	4月19日（火） 13：30～16：30	23
NPO・市民活動団体のための会計初級講座	小野恵子氏（会計サポーター）	5月26日（木） 13：30～16：30	21
NPO のための“仕訳”集中講座	小野恵子氏（会計サポーター）	7月28日（木） 13：30～16：30	15
NPO 法人のための税金基礎講座	伊藤由紀氏（公認会計士・税理士）	12月16日（金） 13：30～16：30	21
NPO 法人会計基準と注記理解講座 （オンライン）	脇坂誠也氏（税理士・脇坂税務会計事務所所長、認定 NPO 法人 NPO 会計税務専門家ネットワーク理事長）	2月24日（金） 13：30～16：30	20
会計ソフトがなくても大丈夫！精算表からの決算書作成講座（オンライン）	小野恵子氏（会計サポーター）	3月18日（土） 13：30～16：30	12
NPO のためのインボイス制度&改正電子帳簿保存法オンライン説明会 （オンライン）	仙台国税局職員	10月6日（木） 14：00～16：30	24

参加者合計 136
平均 19.4

⑥ NPO に関する行政職員の理解促進事業

行政職員を対象に、NPO を取り巻く環境や基礎的な理解を深めるため、年 1 回開催している。令和 4 年度は前年に引き続き会場とオンラインを併用して開催した。

講座名	講師名	日時	人数
行政職員のための NPO 理解講座 (会場・オンライン併用)	岡田彩氏(東北大学大学院情報科学研究科 人間社会情報科学専攻 社会構造変動論分野 准教授、認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる副代表理事)	6月2日(木) 14:00~16:00	33

⑦ NPO 支援施設および中間支援組織の育成支援事業

宮城県内の NPO 支援施設や支援組織のスタッフを対象に、NPO 支援に必要なスキルを学び、情報交換し共有することで、宮城の NPO 支援力を高める機会を提供した。

■ NPO 支援センター研修

講座名	ゲスト名	日時	人数
相談対応に大切な『質問力』を磨く (オンライン)	霜丘麻依氏 (NPO 法人コミュニティカウンセラー協会副理事長)	11月10日(木) 13:30~16:30	24

■ 県内 NPO・市民活動支援施設情報交換会 (オンライン)

各施設の支援業務に活かすため、オンラインで施設管理や事業の企画運営、NPO や行政との協働などの情報を交換した。

第1回：9月30日(金) 14:30~16:30

第2回：3月23日(木) 14:00~16:00

⑧ 連携および交流促進事業

NPO の存在意義は、課題に取り組む多くの関係者(市民)をつくりだすことであることから、考えや価値観が異なる多様な人々が違いをそのままに協力しあえる「協力のテクノロジー」をテーマにフォーラムを開催した。

テーマ	講師	日時	人数
みやぎ NPO フォーラム 2022 NPO と協力のテクノロジー ～「異なる人」と協力するために～	【講演講師】 松原明さん(協力世界代表) 【ゲスト】 小玉順子さん(NPO 法人おおさき地域創造研究会事務局長)	12月11日(日) 13:30~16:30	59



- 講師とゲストのトークでは、おおさき地域創造研究会の「相利評価表」をもとに、関係者や関係者それぞれの課題や利益などを整理した。参加者とも活発な意見が交わされた。

⑨ ボランティア育成事業

■ ボランティア促進キャンペーン

コロナ禍において人材不足に悩む NPO のボランティア募集情報の発信力強化をサポートし、みやぎ NPO 情報ネット等で拡散することで、市民参画を促進する。

イベント名	スケジュール	結果
ボランティアチャレンジ キャンペーン 2022 「NPO」と「あなた」をつなぐ ～互いの想い・新しいチカラ～	ボランティア募集情報受付期間： 6月28日（火）～9月30日（金） ボランティア募集情報公開期間： 7月20日（水）～10月31日（月） ボランティア活動期間： 8月1日（月）～10月31日（月）	※R4 結果/目標（R3 結果） ①NPO からの情報掲載申込 31 件/25 件（11 件） ②①のうち、新規団体の申込 3 件/10 件（6 件） ③活動希望者から団体への問合せ 105 件/40 件（26 件） ④ボランティア参加人数 97 名/40 名（24 名）

■ 市民活動サロン

これまで市民活動と関わりの薄かった市民を対象に、市民活動とは何か、NPO とはどのような組織かを知ってもらい、市民活動や NPO への理解を促し、支援者・実践者として市民活動へ参画してもらう入口とする。

イベント名	登壇者	日時	人数
市民活動きっかけづくりサロン 「あなたの想いを行動に♪ NPO のつくり方」（オンライン）	堀川晴代(みやぎ NPO プラザ館長) 木立芳行さん（おでんきぼうさい ラボ代表）	2月25日（土） 14：00～15：30	14

⑩ みやぎ NPO プラザ運営評議会の開催

宮城県民間非営利活動プラザ運営評議会設置要綱に基づき、2 回オンラインで開催した。

第 1 回：8 月 16 日（火）13：30～15：30

第 2 回：2 月 7 日（火）10：00～12：00

⑪ その他、施設の設置目的を達成するための企画業務

■ 利用者懇談会の開催

みやぎ NPO プラザのよりよい活用を検討するため、日頃から使用している団体との意見交換および利用団体間の情報交換の場として開催した。

第 1 回：8 月 9 日（火）15：00～16：30

第 2 回：3 月 9 日（木）14：30～16：00

事業成果 ▶

- コロナによる行動規制が緩和され対面活動を再開する NPO も多く、施設の利用者数の減少は回復傾向にある。さらにみやぎ NPO プラザを活用してもらうため、初めて施設の紹介動画を作成し公開した。
- 県域支援の観点から、コロナによる行動規制緩和後も講座やイベントでオンラインを活用したほか、一部講座では初めてアーカイブ配信にも取り組み、好評を得た。

- みやぎ NPO 情報ネットのボランティア募集コーナーに情報を掲載した NPO から、ボランティア参加の申込みが多数あったという声が複数寄せられた。アクセス数も高く人気のコンテンツのため、今後もより多くのボランティア情報を掲載したい。
- 昨年度に引き続き、ボランティア促進キャンペーンを実施した。ボランティアを必要とする NPO や市民に参加を呼びかけ、目標を上回る結果が得られた。ボランティアを必要とする NPO と関心のある市民をつなぐことができた。
- 法人事務局との連携を常に意識し、特に NPO の組織基盤整備に係る事業は、プラザで実施するものに限らず、NPO に広く情報を提供した。

5. つなぐ ～NPO 等連携事業～

(1) 真如苑第 8 回「みやぎの居場所づくり助成」事業の事務局運営

課題を抱える高齢者や障がい児・者、児童、女性、青年などが、その人らしく過ごせるよう、人々を支援するための居場所づくりをする民間団体及びボランティアグループによる活動に助成を行う。総額 150 万円を真如苑が助成し、当法人は企画、広報、選考会運営等の事務局を担う。

目的 ▶

宮城県内の団体とつながりを持つ中間支援組織として、様々な NPO が助成金を申請する際の窓口となる。

活動実績 ▶

募集期間 : 4 月 1 日～5 月 20 日
 応募団体数 : 24 団体
 二次審査会 : 2022 年 6 月 14 日
 助成団体決定 : 7 団体

事業成果 ▶

二次審査に通過した 8 団体のうち 7 団体に助成が決定した。妊産婦オンライン支援、発達障害支援、子育て支援、不登校児童生徒支援、地域コミュニティ活動の事業に助成が行われた。

(2) 令和 4 年度 NPO 支援施設フォローアップ事業委託業務（宮城県からの委託事業）

宮城県よりみやぎ NPO プラザの指定管理団体に委託されるもので、令和 3 年度に引き続き実施した。

目的 ▶

県内全域の NPO 活動を総合的に促進するための中核機能拠点であるみやぎ NPO プラザと県内の各地域の NPO 支援施設との連携を強化し、NPO 支援施設の活動支援及び人材育成を行うとともに、みやぎ NPO プラザと NPO 支援施設との協働事業を実施することで、NPO 支援施設の機能強化と地域の NPO 活動の促進を図る。

活動実績 ▶

① NPO 支援個別訪問調査（ヒアリング）

以下の 11 施設に個別訪問し、各施設の現状や課題を調査し、課題へのアドバイスをを行うとともに、調査結果を取りまとめた。特にコロナ禍での施設運営や事業実施の状況の聴き取りに重点を置いた。

施設名(運営団体名)	訪問日時
仙台市市民活動サポートセンター (NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター)	7月9日(土)14:00～16:30
石巻市NPO支援オフィス (NPO法人いしのまきNPOセンター)	8月17日(土)14:00～16:30
塩竈市協働推進室	7月29日(金)10:00～11:00
気仙沼市民活動支援センター	6月8日(水)14:00～15:50
白石市民活動支援センター (白石市民活動フォーラム)	8月10日(水)14:10～16:20
名取市市民活動支援センター (NPO法人パートナーシップなとり)	5月25日(水)14:00～17:00
多賀城市市民活動サポートセンター (NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター)	5月20日(金)14:00～16:00
岩沼市市民活動サポートセンター	5月27日(金)14:00～17:00
とめ市民活動プラザ (NPO法人とめタウンネット)	6月16日(木)14:00～17:00
栗原市市民活動支援センター (NPO法人Azuma-re)	5月11日(水)14:00～16:15
大崎市市民活動サポートセンター (NPO法人おおさき地域創造研究会)	6月24日(金)14:00～16:30

② 人材育成研修の開催

NPO 支援施設の職員を対象に、中間支援施設としての支援力向上を目的とした人材育成研修を 1 泊 2 日で実施した。

テーマ：「強くあたたかい組織（チーム）・コミュニティのつくり方」

日 時：令和 5 年 3 月 2 日（木）13：30～3 日（金）12：30

会 場：東北自治総合研修センター

内 容：1 日目「市民活動を広げる！強くあたたかい組織のつくり方を学ぶ」

2 日目「地域を巻き込む中間支援センターのアクションプランづくり」

講 師：[会場] 宮本諭氏

(NPO 法人 CR ファクトリーコミュニティマネジメント認定インストラクター)

[オンライン] 阿部剛氏

(NPO 法人 CR ファクトリーコミュニティマネジメント認定インストラクター)

参加者：12 名

③ 協働事業の実施

県内の NPO 等、中間支援組織、NPO 支援施設を対象に、県内の NPO 支援施設と協働で対象者のニーズを踏まえた事業を実施した。

■ 気仙沼市民活動支援センターとの協働事業

事業名：「NPO/市民活動のための助成金申請のコツ講座ー申請書の書き方」

講 師：大久保朝江氏（認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる顧問）

日 時：7 月 6 日（水）13：30～15：30

会 場：気仙沼中央公民館会議室

参加者：10 名（会場 7 名、アーカイブ視聴 3 名）

■ とめ市民活動プラザとの協働事業

事業名：「中高生のボランティアコーディネートポイント講座」

講 師：土崎祐輔氏（認定 NPO 法人ボランティアコーディネーター協会運営委員）

日 時：11 月 30 日（水）13：30～15：30

会 場：サテライト会場およびオンライン

※サテライト会場（県内 5 ケ所）

とめ市民活動プラザ、名取市市民活動支援センター、大崎市市民活動
サポートセンター、栗原市市民活動支援センター、みやぎ NPO プラザ

参加者：38 名（サテライト会場 15 名、オンライン 23 名）

■ 岩沼市市民活動サポートセンターとの協働事業

事業名：「市民活動団体や町内会の会計さんのための会計初級講座」

講 師：小野恵子氏（会計サポーター）

日 時：12 月 2 日（金）13：30～15：30

会 場：いわぬま市民交流プラザ会議室

参加者：15 名

■ 石巻市 NPO 支援オフィスとの協働事業

事業名：「NPO・市民公益活動団体のための「会計」初級講座&相談会」

講 師：小野恵子氏（会計サポーター）

日 時：1 月 20 日（金）講座 10：00～12：00、相談会 13：00～15：30

会 場：石巻市かわまち交流センター会議室およびオンライン

参加者：講座 12 名（会場 12 名、オンライン 0 名）、相談会 2 団体

■ 大崎市市民活動サポートセンターとの協働事業

事業名：「NPO・市民活動団体のためのインボイス制度説明会」

講 師：仙台国税局職員

日 時：2 月 2 日（木）13：30～15：30

会 場：大崎市市民活動サポートセンター和会議室およびオンライン

参加者：16 名（会場 7 名、オンライン 9 名）

④ その他

■ 宮城県内 NPO・市民活動支援施設情報交換会

県内の NPO 支援施設による施設管理や事業の企画運営などの情報交換をオンラインで行った。

第 1 回：9 月 30 日（金）14：30～16：30

第 2 回：3 月 23 日（木）14：00～16：00

事業成果 ▶

- みやぎ NPO プラザへの要望に、他の支援施設の状況を参考にしたいという声があり、個別訪問時に可能な範囲で各支援施設の特徴的な事業を共有したほか、9 月、3 月の県内 NPO・市民活動支援施設情報交換会の開催につなげることができた。
- 人材育成研修では、NPO 支援施設で長くセンター長を務める方に講師を引き受けていただくことができ、非常に満足度の高い講座となった。参加対象をリーダーや中堅職員に絞ったことで、日頃組織内では話しにくいリーダーならではの悩みなども共有することができた。
- 協働事業では、県内 NPO・市民活動支援施設情報交換会で施設間の顔の見える関係を築くことができたことから、各地のセンターにサテライト会場を設ける初の試みができた。各施設から協働事業実施の要請が寄せられることも増え、当初の計画を上回る県内 5 ケ所で協働事業を実施することができた。

(3) みやぎ NPO 情報公開システム運用協議会事務局業務

2012 年に構築した NPO の検索システム「みやぎ NPO ナビ」のシステム運用協議会の事務局を担当した。

目的 ▶

市民の情報収集と NPO の情報提供の双方の利便性を高めるとともに、NPO の情報公開の促進と信頼性の向上に寄与すること。

活動実績 ▶

構成団体：仙台市、気仙沼市、名取市、認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる、NPO 法人せんだい・みやぎ NPO センター、NPO 法人いしのまき NPO センター、NPO 法人パートナーシップなとり

2022 年 7 月 27 日 NPO 情報公開システム運用協議会総会

2023 年 3 月 15 日 NPO 情報公開システム運用協議会運営委員会

事業成果 ▶

市民に対して NPO 団体に関する地域性のある情報を提供することができた。

6. その他の活動

(1) NPO の基盤整備に関する書籍類の紹介及び販売

NPO の理解促進及び運営基盤強化につながる冊子等を NPO に販売する。

目的 ▶

NPO への理解や組織運営に役立つ書籍を販売することにより、NPO の理解促進・運営基盤強化につなげる。

活動実績 ▶

冊子名	発行者（団体名）
NPO 会計基準完全収録版第 2 版	NPO 法人会計基準協議会
会計基準ハンドブック	認定 NPO 法人 NPO 会計税務専門家ネットワーク
知っておきたい NPO のこと 1「基本編」	認定 NPO 法人日本 NPO センター
知っておきたい NPO のこと 2「資金編」	認定 NPO 法人日本 NPO センター
知っておきたい NPO のこと 3「協働編」	認定 NPO 法人日本 NPO センター
知っておきたい NPO のこと 4「参加編」	認定 NPO 法人日本 NPO センター
知っておきたい NPO のこと 5「評価編」	認定 NPO 法人日本 NPO センター
NPO 法人のための業務チェックリスト	認定 NPO 法人 NPO 会計税務専門家ネットワーク
NPO 会計日誌	NPO 支援東京会議
Q&A NPO 会計マニュアル	認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる
協力のテクノロジー 関係者の相利をはかるマネジメント	松原 明、大社 充
会計ソフト「会計王」NPO 法人スタイル	ソリマチ株式会社

事業成果 ▶

今年度も継続して県内外の多様な NPO へ書籍等を販売することができた。

(2) 宮城県 NPO 等の絆力を活かした震災復興支援事業（受益者アンケート業務委託）

事業を活用して行われている復興・被災者支援の活動について、活動を通じて支援を受けた方（受益者）を対象としたアンケートを実施し、受益者の方々が支援を受けられたことによる効果等を把握する。

目的 ▶

NPO 等の復興・被災者支援の活動が今後も継続されるよう、NPO 等の復興・被災者支援の活動に関する効果を把握する。

活動実績 ▶

県からの指定フォーマットへの入力作業及び分析を行った。

事業期間：2022年11月14日～2023年3月24日

アンケート回収団体：9団体（総数251枚）

取組分野：心のケア、子育て支援、コミュニティ形成支援、中間支援、域外との交流

事業成果 ▶

地域に根ざした NPO 等の支援を通して受益者に前向きな効果や受益者同士の交流が生まれ、今後も活動が必要とされている現状が見られた。

(3) 宮城県 NPO 等による心の復興支援事業（受益者アンケート業務委託）

事業を活用して行われている復興・被災者支援の活動について、活動を通じて支援を受けた方（受益者）を対象としたアンケートを実施し、受益者の方々が支援を受けられたことによる効果等を把握する。

目的 ▶

NPO 等の復興・被災者支援の活動が今後も継続されるよう、NPO 等の復興・被災者支援の活動に関する効果を把握する。

活動実績 ▶

県からの指定フォーマットへの入力作業及び分析を行った。

事業期間：2023年2月9日～2023年3月24日

アンケート回収団体：25団体（総数509枚）

事業成果 ▶

地域に根ざした NPO 等の支援を通して受益者同士の交流が生まれ、それが生きがいや自己肯定感に繋がっており、今後も活動が必要とされている現状が見られた。

(4) 外部との連携

自治体、他の NPO、企業等と連携して活動を行う。

目的 ▶

団体外のような組織等と連携することで関係を構築し、地域全体でのより活発な活動につなげる。

活動実績 ▶

① 審議会・委員会等の委員

行政や民間の審議会や委員会、評議会などの委員として市民活動・NPO の立場から提言した。

- 東北行政評価局会議 行政に関する懇談会 12/15 (石田)
- 宮城県防災会議委員 (石田)
- 宮城県地域共生社会推進会議 専門部会委員 6/27 (真壁)
- 令和 4 年度宮城県障害者芸術文化活動支援業務協力委員会協力委員 9/9 (堀川)
- 宮城県民間非営利活動促進委員会委員 9/12、3/27 (堀川)
- 宮城県共同募金会「県域助成あり方検討委員会」委員 5/10、8/23、12/20 (堀川)
- 仙台市社会福祉協議会ネットワーク会議委員 6/23 (堀川)
- 大崎市市民活動サポートセンター評議委員会委員 9/16、3/8 (堀川)
- 加美町住民提案型まちづくり事業研修会 7/7 (真壁)

② 助成金等審査委員

- 加美町町民提案型まちづくり事業審査委員会 11/20 (堀川)
- 宮城県共同募金会参加と協働による新たな地域共生社会づくり支援事業審査会 2/13 (堀川)

③ 河北新報社 かほく「108」との連携

河北新報社とその関連 12 社で作るかほく「108」クラブの助成金『かほく「108」ファン ド』の NPO への広報協力や、選考審査委員のサポートをした。また、「NPO で高校生の夏ボラ体験」プログラムでは共催団体として資金支援を受けている。

④ 日本 NPO センター関連

- ・民間 NPO 支援センター・将来を展望する会 (CEO 会議)

全国の NPO 支援センターの代表や事務局長が、NPO を取り巻く全国の情報や取り組み事例などをテーマに話し合い、地域の NPO 支援に活かしている。

開催日：2022 年 6 月 28 日～29 日 (オンライン参加)

2023 年 1 月 30 日～31 日 (東京都)

- ・NPO サポートリンク

東日本大震災の被災地、岩手・宮城・福島の NPO が連携して地域の未来を考えるための広域ネットワーク構成団体として、「とうほく NPO フォーラム in 仙台 2022」開催に関わった。

開催日：2023 年 2 月 28 日 (火)

開催場所：仙台国際センター 展示棟会議室及びオンライン

⑤ 会員として連携

- NPO 法人いしのまき NPO センター
- NPO 法人会計基準協議会
- NPO 法人せんだい・みやぎ NPO センター
- NPO 法人日本 NPO センター
- NPO 法人パートナーシップなとり
- NPO 法人とめ市民活動フォーラム
- 仙台市社会福祉協議会

⑥ 調査協力

- 北海道立総合研究機構 農業研究本部中央農業試験場「NPO 支援組織に係る調査」
- 公益財団法人ベネッセこども基金 宮城県域の子ども支援団体についてのヒアリング
- 神奈川大学経済学部「NPO 法人の説明責任に関するアンケート」
- 日本 NPO センター「NPO 支援センター実態調査（支援組織）」

事業成果 ▶

イベントの実施や、委員会への派遣など多様なセクターと協力し、事業を進めることができた。オンライン環境が以前より整ったことで、場所に制約なく連携ができた。

Ⅲ 組織運営

(1) 総会の開催

2022 年度通常総会を開催

開催日時：2022 年 5 月 22 日（日）14：00～16：00

場 所：みやぎ NPO プラザ

議 案：第 1 号議案 2021 年度事業報告及び決算の承認

第 2 号議案 2022 年度事業計画（案）及び予算（案）の審議及び議決

第 3 号議案 役員の選任

(2) 理事会の開催

回数	実施日	議題
第 191 回	4 月 18 日	2022 年度事業計画および予算、総会審議事項等
第 192 回	5 月 9 日	2021 年度事業報告および決算、2022 年度事業計画および予算等
第 193 回	6 月 1 日	令和 4 年度・5 年度の代表理事および副代表理事、常務理事の選出
第 194 回	6 月 21 日	認定 NPO 法人の更新、NPO で高校生の夏ボラ体験 2022
第 195 回	7 月 20 日	エフエムたいはくのラジオ番組運営、NPO で高校生の夏ボラ体験 2022、認定 NPO 法人の更新
第 196 回	9 月 12 日	ゆるるパンフレットの作成、認定 NPO 法人の更新
第 197 回	10 月 28 日	ゆるるパンフレットの作成、宮城県 NPO 等の絆力を活かした復興支援事業、認定 NPO 法人の更新
第 198 回	12 月 2 日	認定 NPO 法人の更新、寄付キャンペーン、宮城県 NPO 等の絆力を活かした復興支援事業、今後の運営体制
第 199 回	1 月 23 日	職員採用、認定 NPO 法人の更新、寄付キャンペーン、今後の運営体制
第 200 回	3 月 10 日	2023 年度期末手当、2023 年度職員報酬、2023 年度総会等

(3) 会議

① 事務局スタッフ及びみやぎ NPO プラザスタッフ合同ミーティング

毎月第 1 月曜日に開催（年始・連休時を除く）し、今年度は全 12 回開催。

開催日：4 月 4 日、5 月 9 日、6 月 6 日、7 月 4 日、8 月 1 日、9 月 5 日、10 月 3 日、11 月 7 日、12 月 5 日、1 月 9 日、2 月 6 日、3 月 6 日

② その他

編集会議、企画会議、事務局会議、みやぎ NPO プラザ管理職ミーティングを随時開催。

(4) 会員

正会員 : 28 団体・個人

賛助会員 : 69 団体・個人 (2023 年 3 月 31 日現在)

(5) 組織の広報及び理解促進

① ホームページや SNS を活用した情報発信

情報発信については、杜の伝言板ゆるるのホームページ (<http://www.yururu.com/>)、Facebook、Instagram を活用し、組織の情報公開を進めた。

ホームページ / お知らせ 23 件 (前年比+8 件) Facebook 投稿 196 件 (前年比+93 件)
Instagram 投稿 22 件

② 法人パンフレットの作成

2022 年 12 月に、新パンフレット 12,000 部を発行した。うち 5,000 部を会員、NPO、NPO 支援センター等へ配布した。

(6) 事務局員体制 (2023 年 3 月 31 日現在)

① 杜の伝言板ゆるる事務局 (仙台市宮城野区榴岡 3-11-6 コーポラス島田 B-6)

事務局長 : 1 名

総務・事業運営職員 : 1 名

情報収集・発信および事業運営職員 : 1 名

② みやぎ NPO プラザ勤務 (宮城野区榴ヶ岡 5)

館 長 : 1 名

運営主任 : 2 名

運営職員 : 4 名

非常勤職員 : 2 名

(7) 職員研修

研修日	研修名	研修場所	主催団体	参加者数
4 月 6 日	NPO 会計オンライン・セミナー	オンライン	NPO 法人会計基準協議会	1 名
4 月 14 日	「事業復活支援金」解説セミナー	オンライン	NPO 法人セイエン	1 名
4 月 19 日	NPO 法人のための会計監査&財務諸表のよみ方講座	みやぎ NPO プラザ	宮城県 (みやぎ NPO プラザ)	2 名
4 月 26 日、 27 日	OJT だけでは身に付かない！ NPO 基礎力が育つ「新任スタッフ 研修」	オンライン	NPO 法人 NPO サポート センター	1 名
4 月 29 日	私たち中間支援は何をなすべき か」を考える合同研修分科会 ⑤支援力基礎研修～大切な支援の 基礎を確認する～	オンライン	中国 5 県中間支援組織連 絡協議会	1 名

5月11日	休眠預金活用シンポジウム「休眠預金活用のススメ」	オンライン	内閣府、一般社団法人日本民間公益活動連携機構 (JANPA)	1名
5月20日	NPO/NGO の組織勤番強化のためのワークショップ 2022	オンライン	認定 NPO 法人日本 NPO センター	1名
5月28日	第 39 回全国ボランティア推進団体会議 in 東京	オンライン	ボランティア推進団体会議	1名
6月2日	行政職員のための NPO 理解講座	みやぎ NPO プラザ	宮城県 (みやぎ NPO プラザ)	4名
6月23日	令和4年度ボランティア・市民活動団体ネットワーク会議	仙台市福祉プラザ	社会福祉法人仙台市社会福祉協議会	1名
6月23日	NPO のための動画作成講座	みやぎ NPO プラザ	宮城県 (みやぎ NPO プラザ)	3名
7月12日	令和4年度ボランティアコーディネーター研修	フォレスト仙台	社会福祉法人宮城県社会福祉協議会	1名
7月21日	令和4年度ボランティア・市民活動団体ネットワーク会議	仙台市福祉プラザ	社会福祉法人仙台市社会福祉協議会	1名
8月3日、8日、25日	NPO 支援センター初任者研修会 2022	オンライン	認定 NPO 法人日本 NPO センター	1名
8月5日	NPO 会計サポート・コミュニティ	オンライン	NPO 法人会計基準協議会	1名
8月10日	NPO のための「情報発信」講座 サービス担当が伝える伝わる SNS	オンライン	ヤフー株式会社社会貢献ユニット	1名
8月22日	NPO 支援の力を磨く！組織基盤強化サポート研修・基礎編	オンライン	認定 NPO 法人日本 NPO センター	2名
8月29日	NPO 支援の力を磨く！組織基盤強化サポート研修・実践編	オンライン	認定 NPO 法人日本 NPO センター	1名
8月29日	山岡義典理事長退任記念 Webinar 助成財団の今後の展望～歴史的な視点を踏まえて～	オンライン	公益財団法人助成財団センター	2名
9月2日	NPO のための“こんなことをやっています”を伝えるコツ講座	みやぎ NPO プラザ	宮城県 (みやぎ NPO プラザ)	3名
9月4日	市民社会におけるコミュニケーションのあり方を考えるフォーラム	オンライン	市民社会におけるコミュニケーションのあり方を考えるフォーラム実行委員会	1名
9月5日～10月21日	NPO 簿記セミナー入門+基礎	オンライン	NPO 会計支援センター	1名
9月9日	NPO 支援財団研究会 2022 WEB シンポジウム	オンライン	公益財団法人助成財団センター	1名
9月14日、18日	NPO インターンシップラボシンポジウム「学生にも、団体にも、地域にも満足度の高い NPO インターンシップづくりのコツ」	オンライン	NPO インターンシップラボシンポジウム実行委員会	1名
9月25日	社会貢献の新しい関わり方会議	オンライン	せんだい・みやぎソーシャルハブ	1名
10月5日	令和4年度ボランティアコーディネーター研修	オンライン	社会福祉法人宮城県社会福祉協議会	1名
10月6日	NPO のためのインボイス制度&改正電子帳簿保存法オンライン説明会	オンライン	宮城県 (みやぎ NPO プラザ)	2名
10月11日	舞台芸術関係者のための舞台芸術鑑賞サービス ショーケース&フォーラム 2022in 仙台	宮城野区文化センターシアターホール	文化庁、一般社団法人日本障害者舞台芸術協働機構	1名
11月23日	労働者協同組合法周知フォーラム	オンライン	厚生労働省	1名

12月7日	令和4年度オンライン学習会「事業継続のための協力の輪の広げ方」	オンライン	独立行政法人福祉医療機構	1名
12月8日	普通救命講習Ⅰ	宮城県文化財課分室	宮城県文化財課分室	2名
1月9日	動画作成の基礎を学ぼう！動画制作のいろは	オンライン	宮城県よろず支援拠点	1名
2月2日、 3月2日	仕事の進め方が変わる 文書作成 & スケジュール・タスク管理入門ゼミ	オンライン	NPO 法人 NPO サポートセンター	1名
2月24日	NPO 法人会計基準と注記理解講座	オンライン	宮城県（みやぎ NPO プラザ）	3名
2月25日	市民活動きっかけづくりサロン「あなたの想いを行動に♪NPOのつくり方」	オンライン	宮城県（みやぎ NPO プラザ）	1名
3月1日、 20日、24日	NPO 会計オンライン・セミナー	オンライン	NPO 法人会計基準協議会	1名
3月18日	会計ソフトがなくても大丈夫！精算表からの決算書作成講座	オンライン	宮城県（みやぎ NPO プラザ）	2名
3月24日	地域におけるプロボノのコーディネート方法	TKP ガーデンシティ PREMIUM、 オンライン	宮城県	2名
3月28日	LINE 公式を活用したゼロコスト集客術	オンライン	宮城県よろず支援拠点	1名

(8) ボランティア

	事務局	One to One	みやぎ NPO プラザ		
	運営補助	発送	データ入力	事務サポート	NPO フォーラム
時間	39	52.5	166.5	0	0
人数	5	23	62	0	0

※のべ総時間数：258 時間／のべ総人数：90 名

(9) 寄付

のべ 63 個人や団体から 1,449,300 円の寄付を受けた。この中には、イオン仙台店のイエローレシートキャンペーンで 17,800 円のギフトカードが含まれている。また、寄付キャンペーンでは 43 個人や団体から 504,000 円のご支援を受けた。指定寄付金については、人材育成事業の「NPO で高校生の夏ボラ体験」や「法人化 20 周年記念フォーラム」開催にむけた準備費用等に活用した。